

令和七年度

一般選抜問題 一期【二日目】

国語

【試験時間 午前十時～午前十一時】

整理番号

## 注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二、国語の問題は一ページから十三ページまであります。
- 三、解答用紙は一枚です。
- 四、試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、落丁（ページの脱落）・乱丁（ページの乱れ）に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 五、問題冊子の余白等は自由に利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六、試験時間は六十分です。
- 七、受験番号と氏名は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 八、解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 九、必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
- 十、問題冊子は持ち帰りなさい。

— 次の文章は、田中大介『電車で怒られた！「社会の縮図」としての鉄道マナー史』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。

（五十点）

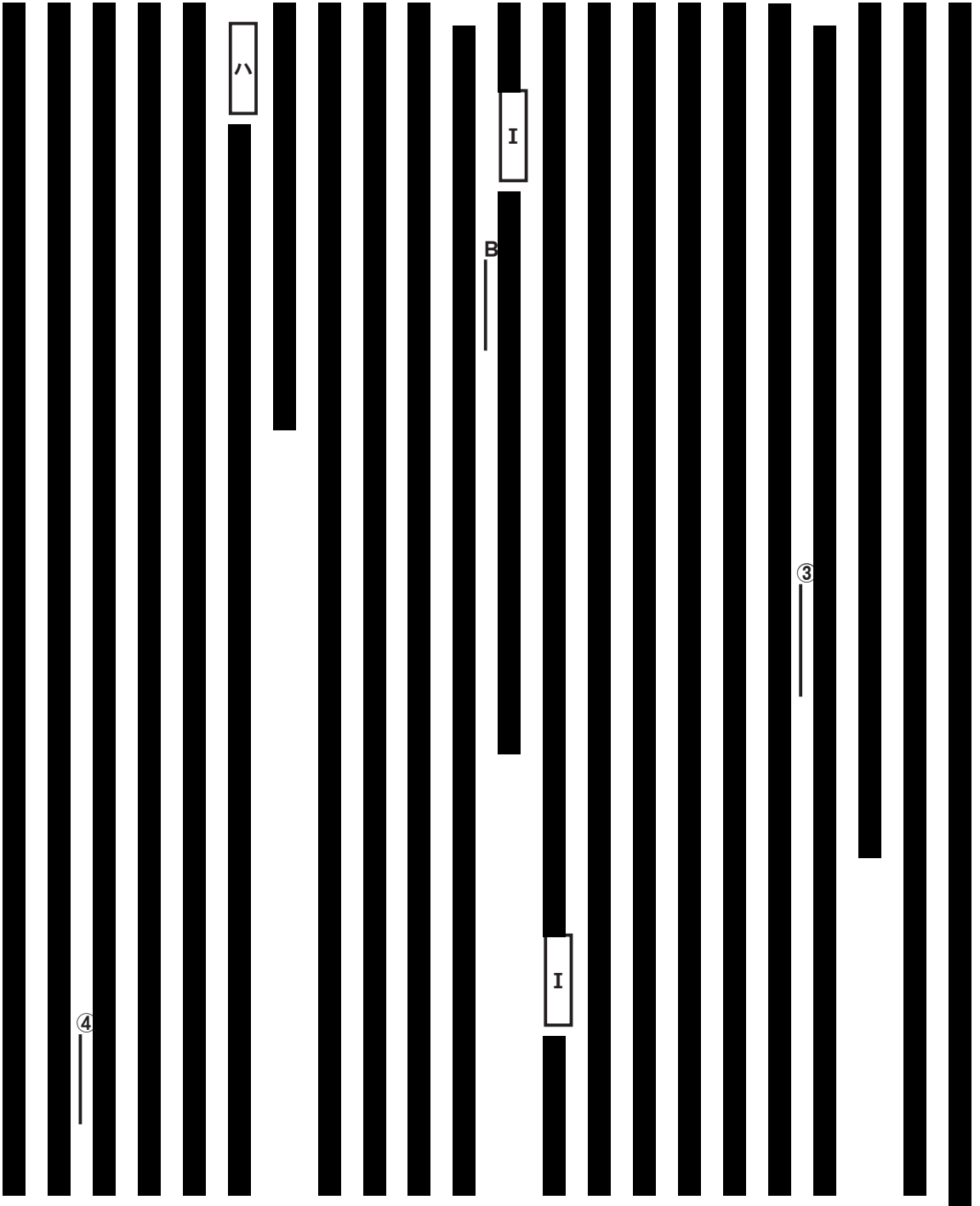
②

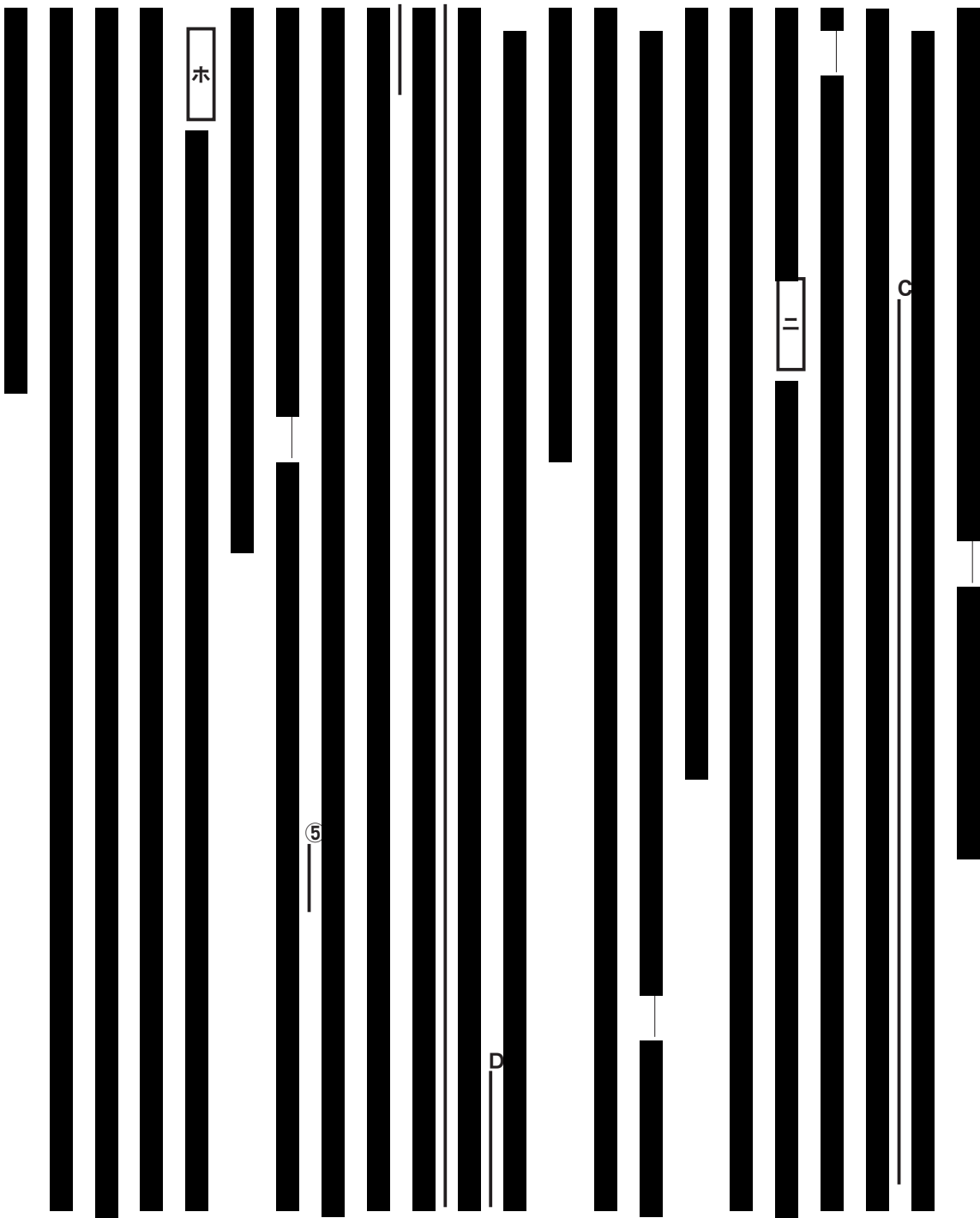
□

A

イ

①





ホ

⑤

D

二

C





このページは余白です

二

次の文章は、須藤靖『宇宙する頭脳 物理学者は世界をどう眺めているのか?』の一部分である(ただし、少し書き換えた)。読んで後の設問に答えなさい。(五十点)

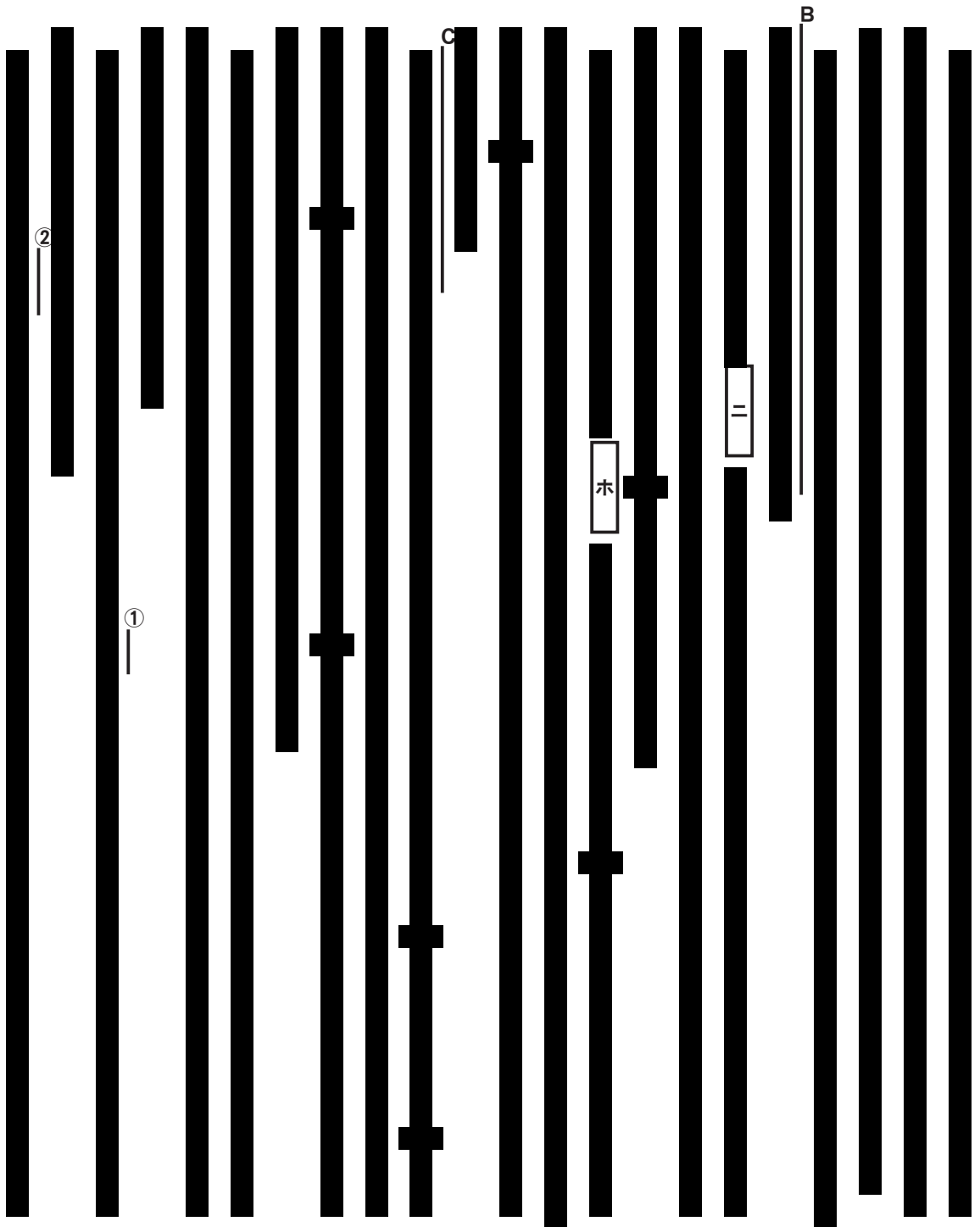
□

ハ

イ

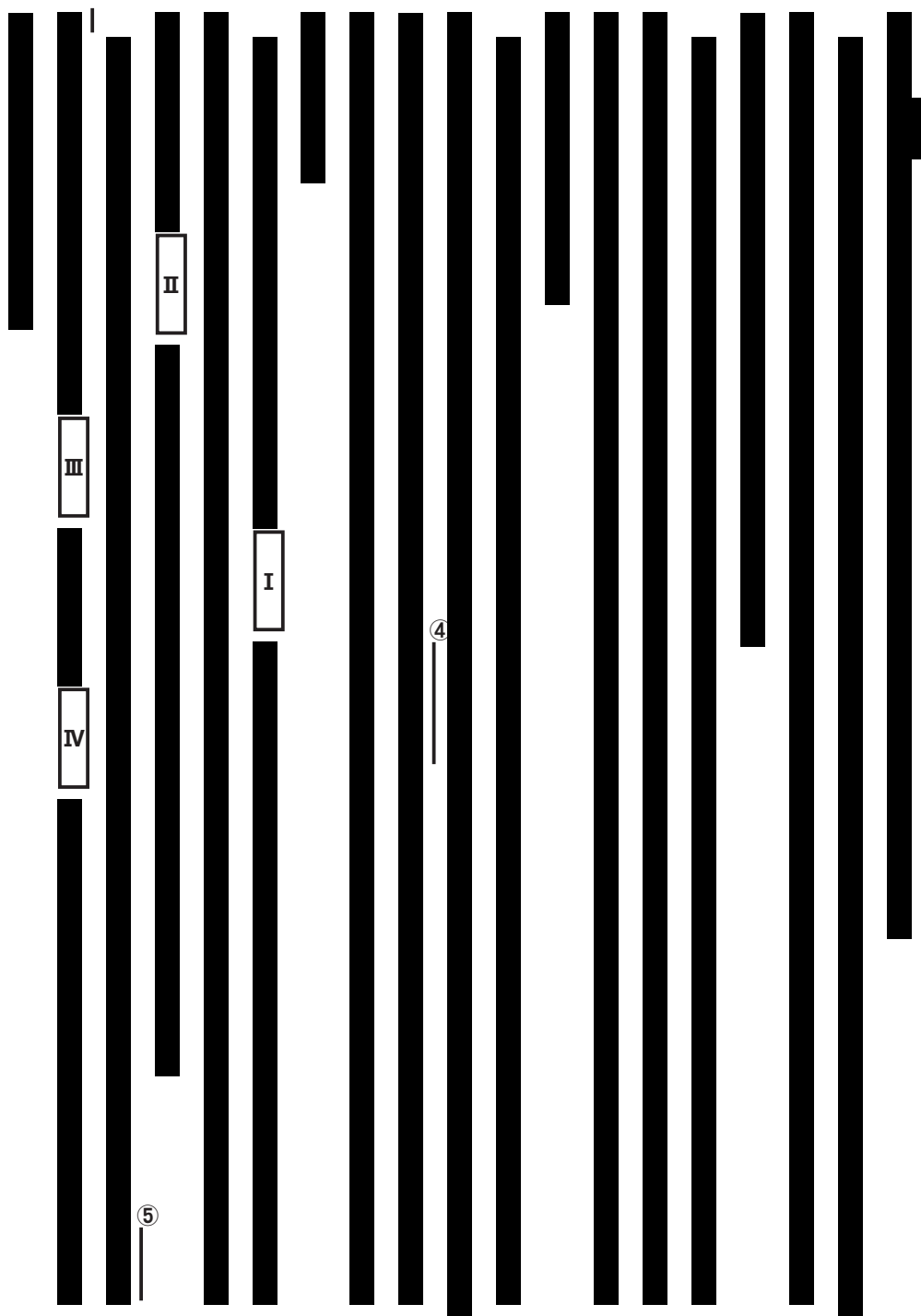
A







(須藤靖 『宇宙する頭脳 物理学者は世界をどう眺めているのか?』 より)





**問四 傍線部 B** 「とあるが、これはどういうことか。その具体例として

てふさわしいものを次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

- a 日本語は、疑問文が肯定か否定かに関わらず Yes、No と答える英語のように硬直していないということ。
- b 日本語でも英語のような思考法をすることが、物理学を理解するための早道となっているということ。
- c 日本語では、家族構成の変化に伴い名称の基準点が変わり、家族からの呼ばれ方が変わること。
- d 英語では明確な自己主張こそが絶対的であることに、日本人はあこがれを持っているということ。
- e 日本語でも英語でも、否定疑問文に答えるときは、質問者の意図を気にして迷う人が多いということ。

**問五 傍線部 C** 「とあるが、次の表はその調査結果を表にまとめたものである。①～④にあ

てはまるものを次の a～g の国名から選び、記号で書き入れなさい（ただし、使用は一度のみ）。

- a ドイツ      b アメリカ      c 日本      d ロシア      e イタリア      f 中国
- g フランス

国名	正解を示す記号	不正解を示す記号
①	○	×
②	✓	○または×
③	なにもつけない	×または下線
④	✓または、小さく「r」	下線または、小さく「f」

**問六 傍線部 D** 「とあるが、これは具体的にどういうことか。「解釈」という言葉を用いて、九十字

以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

**問七 傍線部 E** 「とあるが、

これは具体的にどういうことか。九十五字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問八

空欄

I

く

IV

に当てはまる言葉を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし、同じ言

- a 相対
- b 絶対